

2022年度(令和4年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	71.67	16.67	6.67	5.00
女子	55.56	24.07	9.26	11.11

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	73.33	23.33	0.00	3.33
女子	53.70	29.63	3.70	12.96

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	35.59	38.98	13.56	11.86
女子	37.04	40.74	16.67	5.56

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.42	17.50	31.10	37.50	44.03	9.77	152.37	21.53	49.93	女子	15.44	16.94	35.26	36.42	37.23	9.87	150.04	12.80	52.13

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未滿

重点課題および要因

情意面

・運動が嫌い・やや嫌いだと感じている児童は男子が約11%、女子は20%を超えている。また、普段運動をしていない児童も男女共20%以上と多い。運動に対する苦手意識や遊びのバリエーションの不足で、進んで外遊びをする児童が多くないことが運動意欲低下の原因として考える。

体力面

・男女共に全体的に、県平均・全国平均を下回っているが、過去数年から考えると特に、握力・ボール投げ・20mシャトルランの体力が低い。日常的に自分から体を動かす習慣が身につけていないことが課題につながっていると考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・楽しいと感じる体育づくり
- ・課題発見・解決の学習展開を行う中で、自己の伸びを実感させる授業づくりをする。
- ・場や教具の工夫を行い、自分の課題に合った場や自己決定ができる場などを用意する。
- ・学び合いを大切に、アドバイスやほげまし合いなど、互いに認め合う機会をつくる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・子どもが主体的に体を動かしたくなるような場を設置する。
- ・子どもが自由に遊具を使えるように、道具の貸し借りを工夫する。
- ・「ロング大休憩」を活用し、みんなで大縄とびに挑戦するなど、児童が楽しんで取り組めるような活動を仕組む。

2023年度(R5年度)の重点目標値

- ・「ボール投げ」と「20mシャトルラン」を男子女子ともに県平均値かつ全国平均値以上にする。
- ・新体力テストの総合評価のED率を30%以下にする。(今年度の総合評価のED率は40.2%)